

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年8月4日(2005.8.4)

【公開番号】特開2002-169702(P2002-169702A)

【公開日】平成14年6月14日(2002.6.14)

【出願番号】特願2001-349299(P2001-349299)

【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 11/00

【F I】

G 0 6 F 9/06 6 3 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月5日(2005.1.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 5】

パッチャ150が、ソースプログラムをバイナリレベルでパッチする。ソースプログラム112を142と結合して、ターゲットプログラム160を再構築する。再構築したターゲットプログラム160は、ターゲットプログラム122と同一である。これは、意図される結果がターゲットプログラム122の同一コピーなので、同一である。このデルタジェネレータシステム100は、ソースプログラムを効率的にパッチすることによって誤りを導入することがないので、コピーは同一となる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】符号の説明

【補正方法】変更

【補正の内容】

【符号の説明】

1 0 0 ジェネレータシステム

1 1 0 ソースCFG機構

1 1 2 ソースプログラム

1 2 0 ターゲットCFG機構

1 2 2 ターゲットプログラム

1 3 0 ブロックマッチャ

1 4 0 デルタ決定機構

1 4 2 デルタ

1 5 0 デルタパッチャ

1 6 0 再構築したターゲットプログラム

2 1 0 サーバ側

2 1 2 サーバ

2 1 5 インターネット

2 2 0 クライアント側

2 2 2 クライアント

9 2 0 コンピューティング環境

9 3 0 コンピュータ

9 3 2 プロセッサまたはプロセッシングユニット

9 3 4 システムメモリ  
9 3 6 バス  
9 3 8 R O M  
9 4 0 R A M  
9 4 2 B I O S  
9 4 4 ハードディスクドライブ  
9 4 6 磁気ディスクドライブ  
9 4 8 磁気ディスク  
9 5 0 光ディスクドライブ  
9 5 2 光ディスク  
9 5 4 データ媒体インターフェース  
9 5 8 オペレーティングシステム  
9 6 0 アプリケーションプログラム  
9 6 4 プログラムデータ  
9 6 6 キーボード  
9 6 8 ポインティングデバイス  
9 7 0 ユーザ入力インターフェース  
9 7 2 モニタ  
9 7 4 ビデオアダプタ  
9 7 5 出力周辺インターフェース  
9 7 7 L A N  
9 7 8 モデム  
9 7 9 W A N  
9 8 0 インターネット  
9 8 2 リモートコンピュータ  
9 8 6 ネットワーク  
9 8 9 リモートアプリケーション

【手続補正3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図1】

